

令和3年第1回（3月）上越市議会定例会

総務常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第11号	令和2年度上越市一般会計補正予算(第9号)	交通政策課	1
議案第12号	令和2年度上越市一般会計補正予算(第10号)	交通政策課	2~6
議案第1号	令和3年度上越市一般会計予算	企画政策課ほか	7~38

予算案件における目標の記載について

全ての事業を義務的事業、経常的事業、政策的事業に分類し、下記のように整理して記載しています。

- 1 義務的事業…生活保護など扶助費全般や戸籍事務、国県事業等への負担など
 - ・法定受託事務など法令等の目的・趣旨と事業の目的と合致しており、市民に安定的にサービスを提供することが目標であるため記載しません。
 - ・市の政策としてサービスを付加する場合は記載しています。
- 2 経常的事業…財務会計事務、契約事務、庶務事務、施設の維持管理運営など
 - ・行政運営に必要不可欠な財務会計事務などの内部管理事務については、滞りなく実施することが目標であるため記載しません。
 - ・施設の維持管理運営は、適切な維持管理と運営により市民等が安全安心に利用できることが目標であるため記載しません。ただし、施設の付加価値を高めるための取組を実施し、入館者や利用者数、利用件数や実施件数などを設定できる場合は目標を記載しています。
- 3 政策的事業…上記以外の事業
 - ・全ての事業について目標を記載しています。

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第11号
提出課	交通政策課

歳出科目 (P24~P25)	2款1項7目	企画費
----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
地域公共交通運行対策費	459,190	9,648	468,838

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	8,200	負担金補助及び交付金	
一般財源	1,448		9,648

○県内高速バス路線対策費

【補正理由】

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少している県内の高速バスについて、都市間交通の維持・確保に向け、運行事業者に対し、新潟県及び沿線市と協調して支援を行うための経費を増額するもの

【補正内容】

(歳出)

区分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	0	9,648	9,648
県内高速バス路線対策交付金負担金	0	9,648	9,648

- ・支援内容：県内高速バス9路線に対し、県及び沿線13市が協調して支援を行う。
沿線市は、運行事業者に対して県が支払う支援金の一部を負担する。
当市は、市内にバス停がある上越線及び糸魚川線に係る支援金の一部を負担する。
- ・支援対象者：県内高速バス運行事業者
- ・全体支援額：173,742千円
※半期(R2.4~9月)の欠損額173,742千円×2(通年換算)×支援1/2
- ・負担割合：県1/4、沿線市1/4、事業者が国の補助金を活用1/2
- ・当市負担額：9,648千円
※沿線市の負担額は、路線ごとの支援額を各市バス停の利用者数及び距離による按分により算出。当市の負担割合は上越線47.13%と糸魚川線27.10%。

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第12号
提出課	交通政策課

歳出科目 (P104~P105)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
並行在来線対策事業	66,021	△1,701	64,320

主な補正財源		主な経費	
市債	△1,100	負担金補助及び交付金	
一般財源	△601		△1,701

【補正理由】

北越急行安全輸送設備等整備事業補助金について、国の内示率の減に伴い、協調補助で実施する補助金を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

区分	補正前	補正額	補正後
市債	63,200	△1,100	62,100
並行在来線対策事業	63,200	△1,100	62,100

(歳出)

区分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	65,903	△1,701	64,202
北越急行安全輸送設備等整備事業補助金	5,706	△1,701	4,005

歳出科目 (P106～P107)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
地域公共交通運行対策費	468,838	△3,133	465,705

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	△5,060	委託料	△11,911
県支出金	334	負担金補助及び交付金	
一般財源	1,593		8,778

○バス運行対策費補助金

【補正理由】

新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減に伴い、運賃収入が減少し、欠損額が増加したため、バス運行対策費補助金を増額するもの

【補正内容】

(歳入)

区 分	補正前	補正額	補正後
県支出金	25,443	334	25,777
生活交通確保対策補助金	25,443	334	25,777

(歳出)

区 分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	387,939	13,838	401,777
バス運行対策費補助金	387,939	13,838	401,777

(参考1) 令和2年度路線別バス運行対策費補助金一覧(決算見込額)

【国庫補助路線(地域間幹線系統)】		運行回数(平日)	乗車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
幹1	唐線 <幹1前期分>	7.0	21,641.2	0.3	7,230,324
幹2	上越大通り線(本町経由)	15.0	265,258.8	1.6	88,622,965
幹3	上越大通り線(新井行き)	12.0	131,862.4	1.8	44,055,227
幹4	直江津・蒲川原線(1)	5.0	35,535.2	2.2	11,872,310
幹5	宮口線(1)	5.0	36,901.3	1.9	11,350,839
幹6	宮口線(2)	5.0	23,921.4	1.9	7,358,222
小計(前期6系統/後期2系統)			615,120.3		170,489,887

【国庫補助路線(地域内フィーダー系統)】		運行回数(平日)	乗車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
F1	黒岩線(2) <F1前期分>	3.0	5,497.7	0.7	2,119,913
F2	安塚線	9.0	29,849.4	1.0	7,554,883
F3	藤田線	5.0	46,079.9	1.0	14,174,177
F4	佐内・直江津循環線	4.0	23,916.8	0.5	6,223,151
F5	真砂・岡田線	4.0	27,238.8	1.0	8,378,654
F6	直江津・蒲川原線(2) <F6前期分>	2.0	10,731.0	0.8	3,585,227
F7	大平線(1) <F7前期分>	3.0	8,139.6	0.5	2,060,132
F8	大平線(2) <F8前期分>	2.0	3,712.8	0.4	939,709
F9	吉川西部循環線(くびき駅経由) <F9前期分>	4.0	9,527.5	1.7	3,673,804
F10	吉川西部循環線(上下浜駅経由) <F10前期分>	4.0	9,185.6	6.7	3,541,967
F11	清里線(下福塚経由) <F11前期分>	1.0	7,157.8	1.2	2,201,739
F12	清里線(松野木経由) <F12前期分>	1.0	9,221.3	1.3	2,836,471
F13	岡沢ルート(予約運行便)	4.0	-	-	5,973,526
F14	関山ルート(予約運行便)	3.0	-	-	4,423,014
F15	月影・下保倉・末広ルート(1)	12.0	-	-	4,648,947
F16	月影・下保倉・末広ルート(2)	1.0	-	-	347,224
F17	上栢野ルート	2.0	-	-	137,844
F18	小妻平ルート	2.0	-	-	135,031
F19	名立区自家用有償旅客運送(1) <前期のみ>	2.0	11,343.2	-	2,125,829
F20	名立区自家用有償旅客運送(2) <前期のみ>	5.0	18,548.8	-	3,476,230
F21	名立区自家用有償旅客運送(3) <前期のみ>	2.5	1,733.8	-	324,931
小計(前期21系統/後期10系統)			221,884.0		78,882,403

【県庫補助路線】		運行回数(平日)	乗車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
県1	南川線(2)	5.1	42,622.8	1.6	11,090,452
県2	教育大学線(1)	6.0	57,409.8	1.7	14,938,029
県3	春日山・佐内線(1)	4.0	40,993.8	1.7	10,666,586
県4	春日山・佐内線(2)	4.0	40,791.0	1.2	10,613,818
県5	富岡線	7.5	94,794.3	2.4	24,665,476
県6	衛生線	2.0	35,618.4	1.9	9,267,907
県7	新井・板倉線(2)	5.5	17,811.7	2.2	6,795,163
県8	山原海線(2)	4.0	28,372.6	2.4	10,940,474
県9	環湯駅線	3.5	19,063.1	1.8	7,350,731
	直江津・蒲川原線(1) <幹4後期分>	5.0	35,694.4	1.7	11,925,499
	宮口線(1) <幹5後期分>	5.0	36,803.0	1.4	11,320,602
小計(前期9系統/後期11系統)			449,974.9		129,574,737

【市庫補助路線】		運行回数(平日)	乗車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
市1	山麓線	3.0	20,967.0	1.0	5,455,613
市2	鎌倉公大通り循環線	6.0	23,280.6	0.7	6,057,612
市3	春日山駅・アルカディアシャトル便	0.0	14,250.0	0.9	3,707,850
市4	鎌倉公大通り線	1.5	2,702.7	0.9	703,242
市5	桑取線	5.0	77,293.5	1.3	20,111,768
市6	清里線(1)	3.0	27,189.1	1.1	8,363,367
市7	清里線(2)	2.5	33,593.4	1.3	10,333,329
市8	高田・蒲川原線	5.0	76,294.4	1.1	23,468,157
市9	増田線	3.0	27,474.0	0.8	8,451,002
市10	妻太線	3.0	17,641.2	0.4	5,426,433
市11	正善寺線	4.0	16,580.8	0.7	5,100,254
市12	青田線	3.0	10,845.0	0.4	3,335,922
市13	藤立線	6.5	15,084.2	0.3	5,754,622
市14	三針線	5.0	7,701.7	0.4	2,938,198
市15	泉谷・勝穂循環線(2)	2.0	7,562.2	0.1	2,915,984
市16	くびき駅線	3.5	21,641.8	1.0	8,345,078
市17	上直海線	2.0	682.6	1.2	263,210
市18	柿崎・森本線	4.0	19,043.3	0.2	7,343,096
市19	水野線	3.0	9,406.0	0.2	3,626,953
市20	教育大学線(2)	2.5	30,844.4	1.2	8,025,712
市21	清里線(3)	3.5	34,210.5	1.4	10,523,149
市22	山寺薬師線	7.0	27,544.6	0.4	10,508,264
市23	新井・板倉線(1)	6.0	23,886.6	0.8	9,112,737
市24	黒岩線(1)	3.0	9,415.9	0.2	3,630,771
市25	山原海線(1)	5.0	49,810.2	1.2	19,206,813
市26	東西ルート	4.0	-	-	1,355,943
市27	岡沢ルート(定時運行)	1.0	-	-	2,554,458
市28	関山ルート(定時運行)	0.5	-	-	1,049,971
市29	名立線	3.0	39,639.0	0.4	10,314,067
市30	春日山・佐内線(3)	2.0	29,185.2	1.2	7,593,989
市31	直江津・蒲川原線(3)	2.0	18,740.8	1.1	6,261,301
市32	上間田線	6.5	26,372.2	0.6	10,060,994
市33	泉谷・勝穂循環線(1)	5.0	21,496.0	1.5	8,288,857
市34	黒井駅線	3.5	31,309.6	0.9	12,072,981
市35	南川線(1)	5.0	35,210.8	1.3	9,161,850
市36	木科・今保線	4.0	22,252.6	1.6	6,844,899
市37	柳町線	3.0	10,724.8	2.2	4,135,482
	唐線 <幹1後期分>	7.0	21,228.0	0.3	7,092,274
	宮口線(2) <幹6後期分>	5.0	24,284.1	1.4	7,469,789
	黒岩線(2) <F1後期分>	3.0	5,276.0	0.5	2,034,425
	直江津・蒲川原線(2) <F6後期分>	2.0	10,760.4	0.8	3,595,049
	大平線(1) <F7後期分>	3.0	8,344.8	0.4	2,112,068
	大平線(2) <F8後期分>	2.0	3,806.4	0.3	963,399
	吉川西部循環線(くびき駅経由) <F9後期分>	4.0	9,745.0	1.4	3,757,672
	吉川西部循環線(上下浜駅経由) <F10後期分>	4.0	9,395.3	4.5	3,622,827
	清里線(下福塚経由) <F11後期分>	1.0	7,058.8	1.0	2,171,286
	清里線(松野木経由) <F12後期分>	1.0	9,295.2	1.1	2,859,203
小計(前期37系統/後期47系統)			949,070.7		308,081,920
合計(前期73系統/後期70系統)			2,136,049.9		687,028,947

※再編実施計画の終了に伴い、補助区分が変更となることから、前期と後期の系統数が異なる。

[単位:円]

經常収益	經常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国一事業者	県補助金② 県一事業者	県補助金③ 県一市一事業者	市補助金④ 市一事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
656,645	6,573,679	9.0%	3,174,000	0	6,573,679	1,587,000	1,587,000	0	3,399,000	3,399,000	幹1
25,011,729	63,611,236	28.2%	26,830,000	0	63,611,236	13,415,000	13,415,000	0	36,781,000	36,781,000	幹2
15,206,078	28,849,149	34.5%	11,501,000	0	28,849,149	5,750,500	5,750,000	0	10,660,000	10,660,000	幹3
4,875,741	6,996,569	41.0%	5,353,000	0	6,996,569	2,676,500	0	0	4,320,000	4,320,000	幹4
3,606,974	7,743,865	31.7%	4,847,000	0	7,743,865	2,423,000	0	0	5,320,000	5,320,000	幹5
2,619,054	4,739,168	35.5%	3,142,000	0	4,739,168	1,571,000	0	0	3,168,000	3,168,000	幹6
51,976,221	118,513,666	30.4%	54,847,000	0	118,513,666	27,423,000	20,752,000	0	63,648,000	63,648,000	

經常収益	經常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国一事業者	県補助金② 県一事業者	県補助金③ 県一市一事業者	市補助金④ 市一事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
189,145	1,930,768	8.9%	1,704,000	0	1,930,768	852,000	0	0	1,078,000	1,078,000	F1
2,675,669	4,879,214	35.4%	4,880,000	0	4,879,214	2,440,000	0	0	2,439,000	2,439,000	F2
2,751,729	11,422,448	19.4%	11,424,000	0	11,422,448	5,712,000	0	0	5,710,000	5,710,000	F3
639,745	5,583,406	10.2%	7,350,000	0	5,583,406	3,675,000	0	0	1,908,000	1,908,000	F4
1,587,336	6,791,318	18.9%	6,792,000	0	6,791,318	3,396,000	0	0	3,395,000	3,395,000	F5
636,147	2,949,080	17.7%	2,949,000	0	2,949,080	1,474,000	0	0	1,475,000	1,475,000	F6
300,522	1,759,610	14.5%	1,759,000	0	1,759,610	879,000	0	0	880,000	880,000	F7
137,082	802,627	14.5%	802,000	0	802,627	401,000	0	0	401,000	401,000	F8
553,384	3,120,420	15.0%	2,729,000	0	3,120,420	1,364,500	0	0	1,755,000	1,755,000	F9
2,386,630	1,155,337	67.3%	777,000	0	1,155,337	388,500	0	0	766,000	766,000	F10
447,340	1,754,399	20.3%	1,754,000	0	1,754,399	877,000	0	0	877,000	877,000	F11
453,567	2,382,904	15.9%	2,383,000	0	2,382,904	1,191,000	0	0	1,191,000	1,191,000	F12
518,810	5,454,716	8.6%	3,260,000	0	1,946,000	1,630,000	0	0	220,000	220,000	F13
445,312	3,977,702	10.0%	3,639,000	0	3,716,000	1,754,000	0	0	951,000	951,000	F14
911,327	3,737,620	19.6%	1,610,000	0	3,737,620	805,000	0	0	2,932,000	2,932,000	F15
7,321	339,903	2.1%	172,000	0	339,903	86,000	0	0	253,000	253,000	F16
14,019	123,825	10.1%	102,000	0	123,825	51,000	0	0	72,000	72,000	F17
22,694	112,337	16.8%	42,000	0	112,337	21,000	0	0	91,000	91,000	F18
209,000	1,916,829	9.8%	1,916,000	0	0	958,000	0	0	0	0	F19
235,100	3,241,130	6.7%	3,241,000	0	0	1,620,000	0	0	0	0	F20
200	324,731	0.0%	324,000	0	0	162,000	0	0	0	0	F21
15,122,079	63,760,324	19.1%	59,609,000	0	54,507,216	29,737,000	0	0	26,394,000	26,394,000	

經常収益	經常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国一事業者	県補助金② 県一事業者	県補助金③ 県一市一事業者	市補助金④ 市一事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
4,049,167	7,041,285	36.5%	0	7,501,000	7,041,285	0	0	2,812,000	4,229,000	4,229,000	県1
5,618,171	9,319,958	37.6%	0	9,335,000	9,319,958	0	0	3,500,000	5,819,000	5,819,000	県2
4,268,518	6,398,068	40.0%	0	7,313,000	6,398,068	0	0	2,742,000	3,656,000	3,656,000	県3
2,913,626	7,700,192	27.4%	0	7,428,000	7,700,192	0	0	2,785,000	4,915,000	4,915,000	県4
14,126,601	10,538,875	57.2%	0	9,871,000	10,538,875	0	0	3,701,000	6,837,000	6,837,000	県5
3,027,730	6,240,177	32.6%	0	6,696,000	6,240,177	0	0	1,665,000	2,474,000	2,474,000	県6
3,203,578	3,591,585	47.1%	0	2,714,000	3,591,585	0	0	573,000	1,324,000	1,324,000	県7
4,150,667	6,789,807	37.9%	0	6,352,000	6,789,807	0	0	1,955,000	4,834,000	4,834,000	県8
3,306,910	4,043,821	44.9%	0	3,297,000	4,043,821	0	0	1,236,000	2,807,000	2,807,000	県9
3,731,615	8,193,884	31.2%	0	6,351,000	5,727,401	0	0	2,323,000	3,404,000	3,404,000	
2,620,390	8,700,212	23.1%	0	8,335,000	8,700,212	0	0	2,485,000	6,215,000	6,215,000	
51,016,973	78,557,764	39.3%	0	75,193,000	76,091,281	0	0	25,777,000	46,514,000	46,514,000	

經常収益	經常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国一事業者	県補助金② 県一事業者	県補助金③ 県一市一事業者	市補助金④ 市一事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
1,068,488	4,387,125	19.5%	0	0	4,387,125	0	0	0	4,387,000	4,387,000	市1
975,299	5,082,313	16.1%	0	0	5,082,313	0	0	0	5,082,000	5,082,000	市2
566,519	3,141,331	15.2%	0	0	3,141,331	0	0	0	3,141,000	3,141,000	市3
216,134	487,108	30.7%	0	0	487,108	0	0	0	487,000	487,000	市4
5,109,228	15,002,540	25.4%	0	0	15,002,540	0	0	0	15,002,000	15,002,000	市5
1,873,567	6,489,800	22.4%	0	0	6,489,800	0	0	0	6,489,000	6,489,000	市6
1,983,913	8,349,416	19.1%	0	0	8,349,416	0	0	0	8,349,000	8,349,000	市7
4,846,819	18,621,338	20.6%	0	0	18,621,338	0	0	0	18,621,000	18,621,000	市8
1,424,598	7,026,404	16.8%	0	0	7,026,404	0	0	0	7,026,000	7,026,000	市9
538,072	4,888,361	9.9%	0	0	4,888,361	0	0	0	2,764,000	2,764,000	市10
928,490	4,171,764	18.2%	0	0	4,171,764	0	0	0	4,171,000	4,171,000	市11
405,984	2,929,938	12.1%	0	0	2,929,938	0	0	0	2,890,000	2,890,000	市12
425,439	5,329,183	7.3%	0	0	5,329,183	0	0	0	5,329,000	5,329,000	市13
359,764	2,578,434	12.2%	0	0	2,578,434	0	0	0	2,578,000	2,578,000	市14
44,097	2,871,887	1.5%	0	0	2,871,887	0	0	0	2,871,000	2,871,000	市15
1,083,519	7,261,559	12.9%	0	0	7,261,559	0	0	0	7,261,000	7,261,000	市16
49,572	213,638	18.8%	0	0	213,638	0	0	0	213,000	213,000	市17
284,611	7,058,485	3.8%	0	0	7,058,485	0	0	0	7,058,000	7,058,000	市18
189,448	3,437,505	5.2%	0	0	3,437,505	0	0	0	3,437,000	3,437,000	市19
2,152,381	5,873,331	26.8%	0	0	5,873,331	0	0	0	5,873,000	5,873,000	市20
2,898,303	7,624,846	27.5%	0	0	7,624,846	0	0	0	7,624,000	7,624,000	市21
846,890	9,661,374	8.0%	0	0	9,661,374	0	0	0	9,661,000	9,661,000	市22
1,687,715	7,425,022	18.5%	0	0	7,425,022	0	0	0	3,353,000	3,353,000	市23
181,873	3,448,898	5.0%	0	0	3,448,898	0	0	0	3,448,000	3,448,000	市24
3,424,076	15,782,737	17.8%	0	0	15,782,737	0	0	0	15,782,000	15,782,000	市25
19,252	1,336,691	1.4%	0	0	1,336,691	0	0	0	1,336,000	1,336,000	市26
101,920	2,452,538	3.9%	0	0	952,000	0	0	0	665,000	665,000	市27
79,281	970,690	7.5%	0	0	908,000	0	0	0	440,000	440,000	市28
1,035,197	9,278,870	10.0%	0	0	9,278,870	0	0	0	9,278,000	9,278,000	市29
1,951,955	5,642,034	25.7%	0	0	5,642,034	0	0	0	5,642,000	5,642,000	市30
1,275,992	4,985,309	20.3%	0	0	3,690,320	0	0	0	3,690,000	3,690,000	市31
1,166,592	8,894,402	11.5%	0	0	8,894,402	0	0	0	8,894,000	8,894,000	市32
1,656,258	6,632,599	19.9%	0	0	6,632,599	0	0	0	6,632,000	6,632,000	市33
2,393,641	9,679,340	19.8%	0	0	9,679,340	0	0	0	9,679,000	9,679,000	市34
3,087,019	6,074,831	33.6%	0	0	6,074,831	0	0	0	6,074,000	6,074,000	市35
1,459,169	5,385,730	21.3%	0	0	5,385,730	0	0	0	5,385,000	5,385,000	市36
1,816,722	2,318,760	43.9%	0	0	2,318,760	0	0	0	2,318,000	2,318,000	市37
612,172	6,480,102	8.6%	0	0	5,013,248	0	0	0	5,013,000	5,013,000	
2,038,378	5,431,411	27.2%	0	0	5,431,411	0	0	0	5,431,000	5,431,000	
152,978	1,881,447	7.5%	0	0	1,881,447	0	0	0	1,881,000	1,881,000	
583,599	3,011,450	16.2%	0	0	2,267,907	0					

○新型コロナウイルス対策支援周知啓発事業

【補正理由】

公共交通機関の車両を活用した広告の掲出について、県外高速バスの運行休止のほか、新型コロナウイルス感染症に関する県の警報発令を受け、県内高速バスへの掲出を見合わせたこと、また、広告用のポスター作成に当たり入札差金が生じたことなどから、広告業務委託料を減額するもの

【補正内容】

(歳出)

区 分	補正前	補正額	補正後
委託料	50,427	△11,911	38,516
広告業務委託料	50,427	△11,911	38,516

○地域公共交通感染拡大防止対策補助金

【補正理由】

国や県の類似する補助金の活用や、マスク等の衛生用品の充足により、交通事業者の申請額が当初の見込みを下回ったことから、地域公共交通感染拡大防止対策補助金を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

区 分	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	10,650	△5,060	5,590
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	10,650	△5,060	5,590

(歳出)

区 分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	10,650	△5,060	5,590
地域公共交通感染拡大防止対策補助金	10,650	△5,060	5,590

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第1号
提出課	企画政策課

歳出科目 (P130～P131)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
土地利用対策費	562	488	74

主な財源		主な経費	
県支出金	306	報酬	385
一般財源	256	職員手当等	72
		共済費	70
		旅費	31
		使用料及び賃借料	4

【目的】

上越市大規模開発行為の適正化に関する条例や国土利用計画法に基づく土地取引の届出制度を通じて、第6次総合計画の土地利用構想や市の各種計画に適合した土地利用を推進する。

【3年度目標】

- ・上越市大規模開発行為の適正化に関する条例に基づき、市内の大規模な土地利用を審査し、第6次総合計画を始めとする市の各種計画や関係法令に適合した土地利用を推進する。
- ・国土利用計画法に基づく土地取引の届出制度を通じて、市内の大規模な土地取引情報を把握するとともに、第6次総合計画を始めとする市の各種計画や関係法令に適合した土地利用を推進する。

【実施内容】

- ・上越市大規模開発行為の適正化に関する条例の運用
- ・国土利用計画法に基づく土地売買等届出書の受理、県への意見書の提出

歳出科目 (P130～P131)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
企画調整費	78,616	17,425	61,191

主な財源		主な経費	
国庫支出金	34,000	報酬	1,446
寄附金	10,000	旅費	1,702
一般財源	34,616	役務費	1,542
		使用料及び賃借料	1,433
		負担金補助及び交付金	71,363

○企画調整費（庶務関係） 2,150

【目的】

国、県、関係自治体及び関係機関と連携を図りながら、要望活動などを通じ、市の施策や事業の実現を目指す。

【3年度目標】

国、県、関係自治体及び関係機関との連携や調整を図りながら、当市が抱える諸課題の早期解決及び改善に向けた要望や提言を行う。

【実施内容】

- ・国及び県の制度、予算に対する要望活動
- ・市内官公長連絡協議会の運営

○重要施策企画調整事業 74,529

【目的】

まちづくりの総合的な指針となる総合計画に基づく政策・施策を展開するとともに、総合戦略を踏まえた地方創生の取組を促進する。また、各種制度や事業等に関する情報収集、調査研究を行うとともに、市の重要施策の企画、立案及び総合調整を行う。

【3年度目標】

- ・第6次総合計画に掲げた将来都市像のすこやかなまちの実現に向けて、後期基本計画に基づく取組を着実に推進する。
- ・「産・官・学・金・労・民」の連携・協働により、第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進する。
- ・重要施策の企画・立案に必要な調査研究、情報収集等を行う。

【実施内容】

(1) 第6次総合計画の推進

施策・事業の進捗状況を確認し、社会経済情勢や課題を踏まえ、計画の推進に必要な新規事業の検討や既存事業の見直しを行う。

(2) 「第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進 1,157

- ・「産・官・学・金・労・民」の連携・協働による地方創生の取組を推進するため、「上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会」を運営する。

[充]・若い世代の「ふるさと上越市」に対する理解と愛着を深める機会を創出するため、高校生を対象とした当市の魅力を伝えるPR映像のコンテストを行う。

募集対象：市内に通学する高校生等により構成されたチーム

募集内容：当市をPRする最大30秒の動画

審査方法等：令和4年1月にコンテストイベントを開催し、市職員や専門家等による審査を実施。優秀作品は県内民放においてCM放映を行う予定

・まちづくりを担う次世代の人材発掘・育成を促進するため、若者のまちづくりへの参画に向けて、若者が気軽に参加しやすい交流会を開催する。

実施回数：6回

開催内容：市内在住の若者による意見交換会や集客イベントなど

(3) 第2期地方創生推進事業補助金 3,125

地域を挙げた地方創生の取組を一層推進するため、総合戦略に基づく民間団体や事業者等による取組を支援する。

・総合戦略の推進に資する事業 2,000

補助率：1/2、交付対象事業費限度額：1,000

・総合戦略に掲げた重点事項に基づき提案された事業 1,125

補助率：3/4、交付対象事業費限度額：500

(4) 重要施策の企画・立案等 2,247

地方創生、地方分権及び国県の支援制度等に係る情報収集を行う。

[新](5) (仮称)直江津アートプロジェクト事業実行委員会交付金 68,000

直江津地区のまちの賑わいを創出するため、現代アートによる作品展示や参加型のイベントの取組を支援する。

時期：7月下旬～9月下旬

場所：ライオン像のある館、直江津屋台会館、商店街や公園など

実施主体：大学、商工団体、観光団体、市民団体などによる実行委員会

○次期総合計画策定事業 1,749

【目的】

現行の第6次総合計画が、令和4年度に最終年度を迎えることを踏まえ、令和5年度を計画の初年度とする、当市のまちづくりの総合的な指針となる第7次総合計画を策定する。

【3年度目標】

第7次総合計画の策定の基礎資料として、市民の声アンケートにより、市民生活の実状や市民ニーズを把握する。

【実施内容】

市民生活の実状や各分野の市民ニーズ（重要度・満足度）、市民意識の変化を把握するため、アンケート調査を行う。

調査数：市内在住の満18歳以上の男女5,000人（年代別、居住地別に無作為抽出）

調査項目：市民生活の実感・実態、市の取組に対する満足度や重要度など

調査方法：郵送によるアンケートの配布・回収

【目的】

大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。

【3年度目標】

大学と地域の連携による課題解決・まちづくりの新たな取組を促進する。

【実施内容】

地域等の課題を把握し、地域の課題解決等に結び付けるため、大学等とのマッチングを行う。

提出課	交通政策課
-----	-------

歳出科目 (P130～P133)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
新幹線整備促進費	16,026	39,960	△23,934

主な財源		主な経費	
一般財源	16,026	旅費	807
		需用費	351
		委託料	1,008
		使用料及び賃借料	266
		負担金補助及び交付金	13,557

北陸新幹線が持つ様々な価値と可能性をまちの力として取り込み、地域の発展と市民生活の質の向上へとつなげていくため、関係団体と連携し、北陸新幹線の利便性向上を図るとともに、新幹線をいかしたまちづくりを進めていく。

○新幹線まちづくり推進事業 14,501

【目的】

北陸新幹線をまちの力として取り込むことにより、第6次総合計画で設定した市政運営のテーマである「選ばれるまち」「住み続けたいまち」の実現を図るとともに、広域の玄関口である上越妙高駅周辺地区のまちなみ形成に向けた取組を推進する。

【3年度目標】

- ・北陸新幹線をいかしたまちづくりを推進するとともに、北陸新幹線上越妙高駅の利用促進を図る。
- ・各種補助制度の運用により上越妙高駅周辺への企業進出を支援する。

【実施内容】

- (1) 上越妙高駅利用啓発事業
 - ・上越妙高駅東口の樹木にイルミネーションを設置することにより、来訪者への歓待の意を示すとともに、冬期間の駅の賑わい創出を図る。
 - ・北陸新幹線の敦賀延伸に向け、同新幹線の利便性を市ホームページ等で情報発信し、市民や民間事業者の利用促進につなげる。
- (2) 上越妙高駅周辺地区商業地域への企業進出支援
 - ・企業設置等奨励金
進出に伴い取得した固定資産（土地を除く）の課税額相当額を奨励金として交付する。
 - ・建築資金借入利子前払事業補助金
施設の建築に当たり資金借入れをする企業に対し、借入利子相当額（最大10年分）を一括払いで補助し、資金調達に係るコストを低減させる。
 - ・レンタルオフィス・サポート事業補助金
賃貸オフィスへ新たに入居する企業に対し、賃貸料の一部を助成することにより、進出に伴う初期費用を低減させる。

○北陸新幹線の整備促進に向けた協議会の活動など 1,525

【目的】

北陸新幹線の早期全線開通と県内駅の利便性向上に向け、沿線自治体との連携の下、関係団体に対する要望活動等を行う。

【3年度目標】

北陸新幹線の整備状況等に関する情報収集を行うとともに、効果的な要望活動を展開する。また、北陸新幹線の敦賀延伸の1日も早い実現と上越妙高駅への利便性の高い列車の停車実現に向け、各同盟会、協議会等の構成市と連携を強化し、取組を進める。

【実施内容】

- ・北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会による要望活動及び調査研究活動等
- ・北陸新幹線関係都市連絡協議会による要望活動
- ・北陸新幹線建設促進同盟会への参加

歳出科目 (P132～P133)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
並行在来線対策事業	71,229	66,021	5,208

主な財源		主な経費	
市債	65,100	旅費	65
一般財源	6,129	需用費	11
		使用料及び賃貸料	33
		負担金補助及び交付金	71,120

【目的】

沿線の関係団体や関係機関と連携し、在来鉄道（えちごトキめき鉄道、ほくほく線、信越本線）の利便性の維持・向上及び利用促進を図るとともに、えちごトキめき鉄道㈱及び北越急行㈱の経営安定化に向けた支援を行う。

【3年度目標】

- ・市民の通学や通勤、買い物などの移動手段であり、地域経済を支える重要な社会インフラである在来線の安全で安定した運行を維持するため、えちごトキめき鉄道㈱及び北越急行㈱の経営安定化に資する支援を行う。
- ・運行ダイヤや乗り継ぎなど、利便性や快適性が向上するよう鉄道事業者へ働きかけを行うとともに、県及び関係自治体、鉄道事業者、関係団体と連携して利用促進や沿線交流の活性化を図る。

【実施内容】

- (1) えちごトキめき鉄道の利便性向上及び利用促進 803
えちごトキめき鉄道活性化協議会を通じて、えちごトキめき鉄道の利便性向上やマイルール意識の醸成につながる利用促進の取組を行う。
- (2) えちごトキめき鉄道安定経営支援補助金 57,905
えちごトキめき鉄道㈱の経営安定化を図るため、同社が行う鉄道施設の維持修繕に対し支援を行う。
- (3) ほくほく線の利便性向上及び利用促進 48
県、関係自治体及び北越急行㈱とともに、ほくほく線の利便性の向上やマイルール意識の醸成につながる利用促進の取組を行う。
- (4) 北越急行安全輸送設備等整備事業補助金 12,279
北越急行㈱の経営安定化を図るため、同社が国庫補助事業を活用して取り組む鉄道施設の更新に対し、県及び関係自治体による協調支援を行う。
- (5) 信越本線の利便性向上及び利用促進 194
信越本線の利便性向上に向けて、新潟県鉄道整備促進協議会及び上越・北陸新幹線直行特急実現期成同盟会を通じた要望活動や利用促進の取組を行う。

歳出科目 (P132～P133)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
地域公共交通運行対策費	462,805	398,113	64,692

主な財源		主な経費	
県支出金	26,121	報酬	1,334
諸収入	844	需用費	1,611
一般財源	435,840	委託料	7,876
		工事請負費	461
		負担金補助及び交付金	
			450,434

市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、地域公共交通の利用促進に向けて取り組むとともに、第2次上越市総合公共交通計画に基づき、路線バスの再編や効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの構築を図る。

通勤や通学、通院、買い物など、市民の日常生活に必要な移動手段を維持・確保するため、路線バスや乗合タクシー、互助による輸送等の運行に対する支援を行う。

○上越市地域公共交通活性化協議会負担金 3,500

【目的】

市民ニーズや地域の特性に応じた地域公共交通の充実に向け、市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークを構築する。

【3年度目標】

- ・第2次上越市総合公共交通計画に基づき、停留所の新設や通院・買物利用に合わせたダイヤ設定等による利便性向上のほか、路線の重複解消等による効率化など、路線バスの再編・見直しを進める。
- ・路線バスを廃止する地域において、地域住民の主体的な取組を支援し、住民の移動手段の確保を図る。

【実施内容】

- (1) 第2次上越市総合公共交通計画に基づく路線バスの再編・見直し
 - ・デマンド交通への転換（安塚区市営バス全線）
 - ・市営バスへの転換（宮口線の一部、清里線の一部、上関田線、山寺薬師線、菰立線）
 - ・通学や通院、買い物に合わせたルート及びダイヤ設定（直江津・浦川原線、大池線）
 - ・路線の重複解消（南川線）
 - ・利用状況を踏まえた減便等（宮口線、黒井駅線、島田線、新井・板倉線、清里線）
 - ・路線の廃止（柿崎・森本線）※通学で利用している児童については、大池線のルート及びダイヤ設定を変更することにより対応
 - ・住民の互助による輸送の取組等を検討（上柿野ルート、小麦平ルート、東西ルート）
- (2) 公共交通の利用促進
 - ・周知・啓発資料の作成及び配布（総合時刻表、マイ時刻表、高齢者向け利用啓発チラシ、再編周知チラシ）
 - ・市営バス一般・学生定期券の販売、サポーター乗車券の販売

○バス運行対策費補助金 445,707

【目的】

児童生徒の通学や高齢者の通院など、市民の日常生活を支える重要な交通手段である路線バスや乗合タクシーの運行に対し補助を行い、生活交通を維持・確保する。

【3年度目標】

市民の日常生活を支える路線バスや乗合タクシーについて、前期70系統、後期66系統の運行を維持・確保する。

【実施内容】

(1) バス運行対策費補助金 437,672

市民の日常生活を支える路線バスや乗合タクシーについて、前期70系統、後期66系統の運行を維持・確保するため、バス及びタクシー事業者に補助金を交付する。

[充](2) バスロケーションシステムの対象路線の拡充 5,612

3路線で実施しているバスロケーションシステムについて、バス事業者と連携し、新たに直江津・浦川原線や宮口線など、通勤・通学利用が多い15路線に導入する。

○コミュニティバス事業 13,598

【目的】

市営バス停留所を適切に維持管理するとともに、路線バスを廃止する地域等において、地域と連携して移動手段を確保する。

【3年度目標】

- ・市営バス停留所及び待合所を適切に維持管理する。
- ・路線バスを廃止する地域において、市営バスの運行を開始するほか、互助による輸送に対する支援を行い、移動手段を確保する。
- ・新たに市営バスを運行する路線等の標準的なバス情報フォーマットを整備し、経路検索サイトで容易にバス情報を入手できるようにする。

【実施内容】

(1) 市営バス停留所等の維持管理

市営バスの停留所及び待合所の維持管理を行い、利用者の待合環境を整備する。

[新](2) 市営バスの運行

清里区において、路線バスで運行している一部区間を市営バスに転換するとともに、車両を小型化することにより、これまで冬期間運休としていた区間や交通空白地での運行に取り組む。

(3) 住民主導型コミュニティ交通事業補助金

路線バスを廃止する地域等において、地域住民が主体となって行う互助による輸送の取組に対して補助金を交付する。

[新](4) 乗継定期乗車券の販売

新たに市営バスを運行する牧区、板倉区、清里区において、これまでの路線バスの定期乗車券と同額となるよう乗継定期乗車券を販売する。

[充](5) 市営バスの標準的なバス情報フォーマットの整備

新たに市営バスを運行する路線の標準的なバス情報フォーマットの整備及び路線再編に伴う既存データの修正を行い、経路検索事業者に提供する。

<参考1> 年度別、補助路線区分別補助金一覧

補助路線区分	令和元年度実績		令和2年度見込			令和3年度予算		
	系統数	補助金	系統数		補助金	系統数		補助金
			前期	後期		前期	後期	
国庫補助路線 (幹線系統)	6	50,250	6	2	63,648	2	2	62,105
国庫補助路線 (フィーダー系統)	21	36,319	21	10	26,394	10	10	18,105
県単独補助路線	12	66,211	9	11	72,291	10	9	76,396
市単独補助路線	34	194,427	37	47	239,344	48	45	281,066
合 計	73	347,207	73	70	401,677	70	66	437,672

※令和2年度は、年度途中において「上越市地域公共交通再編実施計画」の計画期間終了に伴い補助区分が変更となり、前期と後期の系統数が異なっている。また、令和3年度は、年度途中において「第2次上越市総合公共交通計画」に基づく再編を予定していることから、前期と後期の系統数が異なっている。

<参考2> 令和3年度 事業者別、補助路線区分別補助金一覧表

事業者名	補助路線区分	系統数		市補助金	
		前期	後期		うち県単補助金
頸城自動車	国庫補助路線（幹線系統）	2	2	62,105	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	1	1	2,978	-
	県単独補助路線	6	6	52,026	18,157
	市単独補助路線	13	14	84,368	-
	小計	22	23	201,477	18,157
くびき野バス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	2	2	8,128	-
	県単独補助路線	1	0	9,177	2,459
	市単独補助路線	12	12	92,392	-
	小計	15	14	109,697	2,459
頸南バス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	0	0	0	-
	県単独補助路線	1	1	2,746	517
	市単独補助路線	5	2	23,822	-
	小計	6	3	26,568	517
頸北観光バス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	0	0	0	-
	県単独補助路線	2	2	12,447	3,273
	市単独補助路線	13	12	71,148	-
	小計	15	14	83,595	3,273
東頸バス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	5	5	6,085	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	3	3	6,968	-
	小計	8	8	13,053	0
アイエムタクシー	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	1	1	295	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	1	1	1,209	-
	小計	2	2	1,504	0
新井タクシー	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	1	1	619	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	1	1	1,159	-
	小計	2	2	1,778	0
合計	国庫補助路線（幹線系統）	2	2	62,105	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	10	10	18,105	-
	県単独補助路線	10	9	76,396	24,406
	市単独補助路線	48	45	281,066	-
	合計	70	66	437,672	24,406

※年度途中において「第2次上越市総合公共交通計画」に基づく再編を予定していることから、前期と後期の系統数が異なっている。

※国庫補助金（幹線系統及びフィーダー系統）及び同補助に対する県の協調補助は、事業者に直接交付される。

<参考3> 令和3年度路線別バス運行対策費補助金一覧(予算額)

【国庫補助路線(地域間幹線系統)】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
幹1	上越大通り線(本町経由)	上越妙高駅前～市役所・労災病院前～鶴の浜	15.0	262,536.8	1.6	84,221,805	23,474,029
幹2	上越大通り線(新井行き)	中央病院～上越妙高駅前～新井バスターミナル	12.0	133,802.5	1.7	42,923,842	13,585,602
小計(2系統)				396,339.3		127,145,647	37,059,631

【国庫補助路線(地域内フィーダー系統)】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
F1	安塚線	うらがわら駅前～虫川大杉駅前～保儀センター前	9.0	30,076.2	0.8	7,904,025	2,052,613
F2	島田線	高田駅前～岡原～曾根田	5.0	42,272.2	0.9	13,789,191	2,151,749
F3	佐内・直江津循環線	佐内入口～労災病院前～直江津駅前	4.0	24,037.2	0.5	6,617,441	736,010
F4	岡沢ルート(予約運行便)	新井バスターミナル～中郷区総合事務所～岡沢	3.5	-	-	4,438,689	379,998
F5	月影・下保倉・末広ルート(1)	谷～浦川原区中心部～うらがわら駅前	10.3	-	-	4,402,226	935,755
F6	月影・下保倉・末広ルート(2)	谷～浦川原区中心部～うらがわら駅前	1.0	-	-	336,744	9,451
F7	上柿野ルート	うらがわら駅前～上柿野～うらがわら駅前	2.0	-	-	139,140	11,358
F8	小妻平ルート	うらがわら駅前～小妻平～うらがわら駅前	2.0	-	-	130,956	18,245
F9	真砂線 ※旧「真砂・岡田線」	高田駅前～真砂寺前～三和体育館	4.0	17,010.0	1.0	5,548,662	1,139,587
F10	関山ルート(予約運行便)	新井バスターミナル～姫川原～コメリ前	3.0	-	-	2,906,021	350,402
小計(10系統)				113,395.6		46,213,095	7,785,168

【県単補助路線】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
県1	直江津・浦川原線(1)	マクハースターミナル～青野十文字・浦川原小学校前～浦川原バスターミナル	5.0	71,756.8	1.6	19,754,426	6,876,126
県2	南川線(2)	労災病院前～島田～海洋センター前	5.0	41,355.6	1.6	11,385,196	4,122,015
県3	教育大学線(1)	中央病院～教育大学～直江津駅前	5.5	54,701.8	1.7	15,059,405	5,487,930
県4	春日山・佐内線(1)	直江津駅前～春日山下～中央病院	4.0	40,918.2	1.6	11,264,780	3,973,543
県5	富岡線	高田駅前～富岡・謙信公武道館前～マクハースターミナル	7.5	96,246.0	2.2	26,496,523	12,967,884
県6	能生線	能生案内所～名立車庫前～労災病院前	2.0	35,863.2	1.6	9,873,138	2,513,658
県7	宮口線(1)(～R3.3)	高田駅前～中央病院～上越モール前～深山荘	5.0	36,709.8	1.6	11,974,736	2,797,170
県8	新井・板倉線(2)	新井バスターミナル～針～板倉コミュニティプラザ前	5.0	16,234.4	2.2	8,105,835	2,900,390
県9	山直海線(2)	柿崎バスターミナル～原之町～村屋	4.0	29,313.8	2.3	11,816,392	3,960,753
県10	犀潟駅線	海洋センター前～犀潟駅前～海洋センター前	3.5	19,221.3	1.8	7,748,106	3,155,602
小計(前期10系統/後期9系統)				442,320.1		133,478,537	48,755,071

【市単補助路線】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
市1	浜線	鶴の浜～柿崎病院前～柿崎バスターミナル	7.0	42,229.8	0.3	11,625,863	980,758
市2	名立線	労災病院前～うみでらす名立前～コミュニティプラザ前	3.0	39,530.4	0.4	10,882,719	1,044,855
市3	黒岩線(1)	柿崎バスターミナル～米山寺～黒岩	2.0	6,661.6	0.3	2,685,290	173,551
市4	黒岩線(2)	柿崎バスターミナル～米山寺・下灰庭～黒岩	3.0	11,320.8	0.5	4,563,414	326,469
市5	直江津・浦川原線(2)	保倉川橋～青野十文字～マクハースターミナル	2.0	21,432.6	0.7	5,900,394	1,054,216
市6	大平線(1)	浦川原小学校前～虫川大杉駅前～大島コミュニティプラザ前	3.0	16,621.2	0.4	4,368,051	483,203
市7	大平線(2)	浦川原小学校前～虫川大杉駅前～小谷島	2.0	7,581.6	0.3	1,992,444	220,457
市8	吉川西部循環線(くびき駅経由)	吉川区総合事務所前～くびき駅前～吉川区総合事務所前	4.0	19,417.5	1.5	7,827,194	1,040,020
市9	吉川西部循環線(上下浜駅経由)	吉川区総合事務所前～上下浜駅前～吉川区総合事務所前	4.0	18,720.7	3.3	7,546,314	4,090,741
市10	清里線(下福塚経由)(～R3.3)	高田駅前～中央病院・下福塚～青柳	1.0	7,004.1	1.0	2,284,737	318,048
市11	清里線(下福塚経由)(R3.4～)	高田駅前～中央病院・下福塚～清里区総合事務所前	1.0	5,380.2	1.2	1,755,021	310,797
市12	清里線(松野木経由)(～R3.3)	高田駅前～中央病院・松野木～青柳	1.0	9,238.3	1.1	3,013,533	355,344
市13	清里線(松野木経由)(R3.4～)	高田駅前～中央病院・松野木～清里区総合事務所前	1.0	7,393.2	1.2	2,411,661	310,797
市14	南川線(1)	労災病院前～市村～海洋センター前～朝城中学校前	4.7	33,844.0	1.3	9,317,253	3,007,059
市15	教育大学線(2)	上越モール前～教育大学～直江津駅前	3.0	33,534.0	1.1	9,231,910	2,065,217
市16	春日山・佐内線(2)	直江津駅前～春日山下～悠久の里前	4.0	40,807.2	1.4	11,234,222	3,469,957
市17	春日山・佐内線(3)	佐内入口～春日山下～中央病院・悠久の里前	2.0	29,261.1	1.1	8,055,580	1,715,309
市18	宮口線(1)(R3.4～)	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧地区公民館前	5.0	21,716.0	0.9	7,083,759	1,035,989
市19	高田・浦川原線(2)	高田駅前～番町～三和区総合事務所前	0.5	2,818.8	0.7	919,492	137,787
市20	清里線(3)(～R3.3)	高田駅前～下福塚～赤池	3.5	14,837.6	1.5	4,840,025	1,233,863
市21	上関田線(～R3.3)	板倉中学校～上関田	6.5	13,072.2	0.5	6,526,949	551,746
市22	山寺薬師線(～R3.3)	板倉中学校～山寺薬師	7.0	13,075.8	0.3	6,528,746	371,181
市23	新井・板倉線(1)	けいなん病院～針～板倉コミュニティプラザ前	6.3	24,264.8	0.7	12,115,414	1,527,989
市24	山直海線(1)	柿崎バスターミナル～村屋～尾神	5.0	51,005.5	1.2	20,560,317	3,267,408
市25	泉谷・勝越循環線(1)	原之町～後生寺～吉川小	5.0	21,665.3	1.4	8,733,282	1,580,476
市26	黒井駅線	海洋センター前～黒井駅前～海洋センター前	3.5	27,824.7	0.9	11,216,136	2,257,812
市27	柳町線	海洋センター前～柳町～海洋センター前	3.0	10,814.4	2.2	4,359,284	1,733,598
市28	山籠線	直江津駅前～医療センター前～上越妙高駅前	3.0	21,141.0	0.9	5,820,117	1,029,389
市29	鎌倉公大通り循環線	春日山駅前～上越総合病院～春日山駅前	6.0	23,473.8	0.8	6,462,337	1,125,075
市30	春日山駅～アルカディアシャトル便	春日山駅前～リジョンプラザ～上越総合病院	0.0	13,908.0	1.0	3,828,872	625,073
市31	謙信公大通り線	直江津ショッピングセンター前～園府駅前～上越総合病院	1.5	2,759.4	1.0	759,662	240,466
市32	桑取線	労災病院前～有間川橋～くわどり湯つり村	5.0	77,270.8	1.1	21,272,651	4,579,389
市33	直江津・浦川原線(3)	マクハースターミナル～労災病院前～浦川原バスターミナル	2.0	21,192.0	1.0	5,834,157	1,226,707
市34	宮口線(2)(～R3.3)	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧小学校前	5.0	24,377.5	1.6	7,951,940	2,071,978
市35	宮口線(2)(R3.4～)	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧小学校前	3.5	24,552.5	1.2	8,009,025	1,553,984
市36	清里線(1)(～R3.3)	高田駅前～下福塚～青柳	3.0	14,026.3	0.9	4,575,379	725,192
市37	清里線(1)(R3.4～)	高田駅前～下福塚～清里区総合事務所前	3.0	10,150.4	1.2	3,311,060	704,472
市38	清里線(2)(～R3.3)	高田駅前～松野木～青柳	2.5	18,219.0	1.1	5,943,037	820,504
市39	清里線(2)(R3.4～)	高田駅前～松野木～清里区総合事務所前	3.0	15,518.4	1.1	5,062,102	735,552
市40	高田・浦川原線(1)	高田駅前～番町～浦川原バスターミナル	6.0	94,089.6	0.8	30,692,027	3,936,758
市41	増田線	高田駅前～横曾根～くびき駅前	3.0	27,702.0	0.7	9,036,392	1,139,587
市42	斐太線	新井バスターミナル～飛田～高田駅前	3.0	17,787.6	0.4	5,802,315	445,475
市43	正善寺線	大手町十路～西城病院前～下正善寺～上正善寺	4.0	16,718.4	0.6	5,453,542	768,703
市44	青田線	高田駅前～中田原～青田	3.0	10,935.0	0.4	3,566,997	335,664
市45	孤立線(～R3.3)	板倉中学校～菰立	6.5	7,484.2	0.2	3,736,861	181,322
市46	三針線	板倉コミュニティプラザ前～下福塚～清里区総合事務所前	4.7	7,371.4	0.4	3,680,540	325,716
市47	泉谷・勝越循環線(2)	原之町～平等寺～原之町	2.0	7,630.2	0.1	3,075,733	42,079
市48	くびき駅線	海洋センター前～くびき駅前～海洋センター前	3.5	21,821.4	1.0	8,796,206	968,443
市49	上直海線	柿崎バスターミナル～上直海～柿崎バスターミナル	2.0	655.0	1.2	264,030	47,304
市50	柿崎・森本線(～R3.3)	柿崎バスターミナル～長峰～森本	4.0	9,330.0	0.2	3,760,923	129,238
市51	水野線	柿崎バスターミナル～米山寺～水野	2.8	8,945.2	0.2	3,605,810	180,780
市52	南川線(3)(R3.4～)	高速頭城バス停入口～海洋センター前～労災病院前	0.5	2,049.6	0.8	564,254	105,581
市53	岡沢ルート(定時運行)	新井バスターミナル～中郷区総合事務所～岡沢	1.5	-	-	3,926,300	126,393
市54	関山ルート(定時運行)	新井バスターミナル～姫川原～コメリ前	1.0	-	-	2,507,964	116,765
市55	東西ルート	うらがわら駅前～浦川原区・大島区～大島コミュニティプラザ前	4.0	-	-	1,325,929	12,249
小計(前期48系統/後期45系統)				1,050,182.1		356,205,166	58,964,485

系統番号	路線名	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
合計(前期70系統/後期66系統)			2,002,237.1		663,042,445	152,564,355

【単位：円】

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金 ①		県補助金 ②		市補助金 ④		市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者				
60,747,776	27.8%	14,060,000	0	60,747,776	7,030,000	7,030,000	0	46,687,000	46,687,000	46,687,000	幹1	
29,338,240	31.6%	7,310,000	0	29,338,240	3,655,000	3,655,000	0	15,418,000	15,418,000	15,418,000	幹2	
90,086,016	29.1%	21,370,000	0	90,086,016	10,685,000	10,685,000	0	62,105,000	62,105,000	62,105,000	✓	

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金 ①		県補助金 ②		市補助金 ④		市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者				
5,851,412	25.9%	5,851,000	0	5,851,412	2,888,000	2,888,000	0	2,963,000	2,963,000	2,963,000	F1	
11,637,442	15.6%	11,637,000	0	11,637,442	5,743,000	5,743,000	0	5,894,000	5,894,000	5,894,000	F2	
5,881,431	11.1%	5,881,000	0	5,881,431	2,903,000	2,903,000	0	2,978,000	2,978,000	2,978,000	F3	
4,058,691	8.5%	2,671,000	0	1,747,957	1,318,000	1,318,000	0	295,000	295,000	295,000	F4	
3,466,471	21.2%	1,524,000	0	3,466,471	752,000	752,000	0	2,714,000	2,714,000	2,714,000	F5	
327,293	2.8%	170,000	0	327,293	83,000	83,000	0	244,000	244,000	244,000	F6	
127,782	8.1%	109,000	0	127,782	53,000	53,000	0	74,000	74,000	74,000	F7	
112,711	13.9%	46,000	0	112,711	22,000	22,000	0	90,000	90,000	90,000	F8	
4,409,075	20.5%	4,409,000	0	4,409,075	2,175,000	2,175,000	0	2,234,000	2,234,000	2,234,000	F9	
2,555,619	12.0%	2,555,000	0	2,555,619	1,277,000	1,277,000	0	619,000	619,000	619,000	F10	
38,427,927	16.8%	34,853,000	0	36,117,193	17,214,000	17,214,000	0	18,105,000	18,105,000	18,105,000	✓	

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金 ①		県補助金 ②		市補助金 ④		市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者				
12,878,300	34.8%	0	12,672,000	12,139,214	0	0	4,752,000	7,387,000	12,139,000	12,139,000	県1	
7,263,181	36.2%	0	7,224,000	6,837,219	0	0	2,709,000	4,128,000	6,837,000	6,837,000	県2	
9,571,475	36.4%	0	8,896,000	9,008,047	0	0	3,336,000	5,672,000	9,008,000	9,008,000	県3	
7,291,237	35.2%	0	7,062,000	6,869,780	0	0	2,648,000	4,221,000	6,869,000	6,869,000	県4	
13,528,639	48.9%	0	7,314,000	12,537,306	0	0	2,925,000	9,612,000	12,537,000	12,537,000	県5	
7,359,480	25.4%	0	6,738,000	6,990,090	0	0	1,787,000	2,849,000	4,636,000	4,636,000	県6	
9,177,566	23.3%	0	8,200,000	9,177,566	0	0	2,459,000	6,718,000	9,177,000	9,177,000	県7	
5,205,445	35.7%	0	2,451,000	5,205,445	0	0	517,000	2,229,000	2,746,000	2,746,000	県8	
7,855,639	33.5%	0	6,592,000	7,855,639	0	0	2,023,000	5,832,000	7,855,000	7,855,000	県9	
4,592,504	40.7%	0	3,334,000	4,592,504	0	0	1,250,000	3,342,000	4,592,000	4,592,000	県10	
84,723,466	36.5%	0	70,483,000	81,212,810	0	0	24,406,000	51,990,000	76,396,000	76,396,000	✓	

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金 ①		県補助金 ②		市補助金 ④		市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者				
10,645,105	8.4%	0	0	10,210,139	0	0	0	10,210,000	10,210,000	10,210,000	市1	
9,837,864	9.6%	0	0	9,430,701	0	0	0	9,430,000	9,430,000	9,430,000	市2	
2,511,739	6.4%	0	0	2,511,739	0	0	0	2,511,000	2,511,000	2,511,000	市3	
4,236,945	7.1%	0	0	4,236,945	0	0	0	4,236,000	4,236,000	4,236,000	市4	
4,846,178	17.8%	0	0	4,625,423	0	0	0	4,625,000	4,625,000	4,625,000	市5	
3,884,848	11.0%	0	0	3,884,848	0	0	0	3,884,000	3,884,000	3,884,000	市6	
1,771,987	11.0%	0	0	1,771,987	0	0	0	1,771,000	1,771,000	1,771,000	市7	
6,787,174	13.2%	0	0	6,787,174	0	0	0	6,787,000	6,787,000	6,787,000	市8	
3,455,573	54.2%	0	0	3,455,573	0	0	0	3,455,000	3,455,000	3,455,000	市9	
1,966,689	13.9%	0	0	1,966,689	0	0	0	1,966,000	1,966,000	1,966,000	市10	
1,444,224	17.7%	0	0	1,444,224	0	0	0	1,444,000	1,444,000	1,444,000	市11	
2,658,189	11.7%	0	0	2,658,189	0	0	0	2,658,000	2,658,000	2,658,000	市12	
2,100,864	12.8%	0	0	2,100,864	0	0	0	2,100,000	2,100,000	2,100,000	市13	
6,310,194	32.2%	0	0	5,961,601	0	0	0	5,961,000	5,961,000	5,961,000	市14	
7,166,693	22.3%	0	0	6,821,293	0	0	0	6,821,000	6,821,000	6,821,000	市15	
7,764,265	30.8%	0	0	7,343,951	0	0	0	7,343,000	7,343,000	7,343,000	市16	
6,340,271	21.2%	0	0	6,038,882	0	0	0	6,038,000	6,038,000	6,038,000	市17	
6,047,770	14.6%	0	0	6,047,770	0	0	0	6,047,000	6,047,000	6,047,000	市18	
781,705	14.9%	0	0	781,705	0	0	0	781,000	781,000	781,000	市19	
3,606,162	25.4%	0	0	3,606,162	0	0	0	3,606,000	3,606,000	3,606,000	市20	
5,975,203	8.4%	0	0	5,975,203	0	0	0	5,975,000	5,975,000	5,975,000	市21	
6,157,565	5.6%	0	0	6,157,565	0	0	0	6,157,000	6,157,000	6,157,000	市22	
10,587,425	12.6%	0	0	10,587,425	0	0	0	4,781,000	4,781,000	4,781,000	市23	
17,292,909	15.8%	0	0	17,292,909	0	0	0	17,292,000	17,292,000	17,292,000	市24	
7,152,806	18.0%	0	0	7,152,806	0	0	0	7,152,000	7,152,000	7,152,000	市25	
8,958,324	20.1%	0	0	8,958,324	0	0	0	8,958,000	8,958,000	8,958,000	市26	
2,625,686	39.7%	0	0	2,625,686	0	0	0	2,625,000	2,625,000	2,625,000	市27	
4,790,728	17.6%	0	0	4,572,976	0	0	0	4,572,000	4,572,000	4,572,000	市28	
5,337,262	17.4%	0	0	5,095,482	0	0	0	5,095,000	5,095,000	5,095,000	市29	
3,203,799	16.3%	0	0	3,060,547	0	0	0	3,060,000	3,060,000	3,060,000	市30	
519,196	31.6%	0	0	490,775	0	0	0	490,000	490,000	490,000	市31	
16,693,262	21.5%	0	0	15,897,373	0	0	0	15,897,000	15,897,000	15,897,000	市32	
4,607,450	21.0%	0	0	4,389,173	0	0	0	4,389,000	4,389,000	4,389,000	市33	
5,879,962	26.0%	0	0	5,879,962	0	0	0	5,879,000	5,879,000	5,879,000	市34	
6,455,041	19.4%	0	0	6,455,041	0	0	0	6,455,000	6,455,000	6,455,000	市35	
3,850,187	15.8%	0	0	3,850,187	0	0	0	3,850,000	3,850,000	3,850,000	市36	
2,606,588	21.2%	0	0	2,606,588	0	0	0	2,606,000	2,606,000	2,606,000	市37	
5,122,533	13.8%	0	0	5,122,533	0	0	0	5,122,000	5,122,000	5,122,000	市38	
4,326,550	14.5%	0	0	4,326,550	0	0	0	4,326,000	4,326,000	4,326,000	市39	
26,755,269	12.8%	0	0	26,755,269	0	0	0	26,755,000	26,755,000	26,755,000	市40	
7,896,805	12.6%	0	0	7,896,805	0	0	0	7,896,000	7,896,000	7,896,000	市41	
5,356,840	7.6%	0	0	5,356,840	0	0	0	3,029,000	3,029,000	3,029,000	市42	
4,684,839	14.0%	0	0	4,684,839	0	0	0	4,684,000	4,684,000	4,684,000	市43	
3,231,333	9.4%	0	0	3,231,333	0	0	0	3,188,000	3,188,000	3,188,000	市44	
3,555,539	4.8%	0	0	3,555,539	0	0	0	3,555,000	3,555,000	3,555,000	市45	
3,354,824	8.8%	0	0	3,354,824	0	0	0	3,354,000	3,354,000	3,354,000	市46	
3,033,654	1.3%	0	0	3,033,654	0	0	0	3,033,000	3,033,000	3,033,000	市47	
7,827,763	11.0%	0	0	7,827,763	0	0	0	7,827,000	7,827,000	7,827,000	市48	
216,726	17.9%	0	0	216,726	0	0	0	216,000	216,000	216,000	市49	
3,631,685	3.4%	0	0	3,631,685	0	0	0	3,631,000	3,631,000	3,631,000	市50	
3,425,030	5.0%	0	0	3,425,030	0	0	0	3,425,000	3,425,000	3,425,000	市51	
458,673	18.7%	0	0	437,563	0	0	0	437,000	437,000	437,000	市52	
3,799,907	3.2%	0	0	1,755,917	0	0	0	1,209,000	1,209,000	1,209,000	市53	
2,391,199	4.6%	0	0	2,391,199	0	0	0	1,159,000	1,159,000	1,159,000	市54	
1,313,680	0.9%	0	0	1,313,680	0	0	0	1,313,000	1,313,000	1,313,000	市55	
297,240,681	16.5%	0	0	291,051,630	0	0	0	281,066,000	281,066,000	281,066,000	✓	

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金 ①		県補助金 ②		市補助金 ④		市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者				
510,478,090	23.0%	56,223,000	70,483,000	498,467,649	27,899,000	10,685,000	24,406,000	413,266,000	437,672,000	437,672,000	✓	

提出課	企画政策課
-----	-------

歳出科目 (P132～P135)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
定住促進奨学金貸付事業	2,185	1,646	539

主な財源		主な経費	
一般財源	2,185	需用費	20
		役務費	3
		繰出金	2,162

【目的】

本市に居住しながら市外の大学等に通学する学生に対し、通学費を奨学金として支援（貸付け）することにより、若者の市外転出を抑制するとともに、卒業後の地元就職に対するインセンティブを設けることで将来にわたる定住を促す。

【3年度目標】

高校生等に対し広く制度の周知を図り、奨学金を必要とする学生を支援する。

【実施内容】

- ・ 広報上越やホームページに制度概要を掲載するとともに、市内高等学校への訪問や大学等へのチラシ、ポスターの配布により周知を行う。
- ・ 基金の適正な運用を図るとともに、奨学金の貸付けや卒業後の返還、卒業後も市内に居住し事業所等に就業している人に対する返還額の一部免除を行う。

<上越市定住促進奨学金制度の概要>

開始年度：平成28年度

財源：上越市定住促進奨学基金（2億円：定額運用基金）

対象者：次のいずれにも該当する者

- (1)本市に居住する30歳未満の者
- (2)市外の大学、大学院、高等専門学校（専攻科を含む）又は専修学校（専門課程に限る）に在学する者
- (3)主として公共交通機関（鉄道、路線バス等）を利用して通学する者

奨学金の額：通学に要する定期代の合計額の範囲内で、月額6万円まで

貸付期間：貸付決定の月から在学する学校の最短修業年限の終期までの間で希望する期間

返還期間：貸付けが終了した月の翌月から起算して、6月を経過した後、4年以上16年（貸付期間の4倍）以内

利息：無利息

返還免除：返還期間中に本市に居住し、かつ、事業所等に就業している場合、奨学金返還額の2/3相当額を免除

(利用状況の推移)

(単位：人、千円)

年度	貸付(A)		返還(B)				貸付残高(C)
	人数	金額	人数	金額	うち免除補填分		
人数					金額	人数	金額
平成 28 年度	20	4,104	-	-	-	-	4,104
平成 29 年度	21 (12)	4,773	8	154	7	77	8,723
平成 30 年度	29 (16)	6,267	16	554	12	257	14,436
令和元年度	28 (11)	5,917	25	1,411	21	743	18,942
令和 2 年度 見込	32 (13)	9,051	36	2,477	29	1,428	25,516

※貸付人数の()内は新規貸付分、貸付残高(C) = 前年度貸付残高 + (A) - (B)

■令和 2 年度末利用状況 (見込)

・学校種別

(単位：人)

4 年制大学(19)		短期大学(4)		高等専門学校(2)		専修学校(46)		合計	
県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
10	9	1	3	1	1	33	13	45	26

・通学先の市町村

(単位：人)

県内 (45)				県外 (26)				
新潟市	長岡市	柏崎市	その他	長野市	上田市	富山市	高崎市	その他
2	34	7	2	14	4	4	2	2

※県内その他：三条市 1、加茂市 1 ※県外その他：佐久市 1、射水市 1

・通学方法 (主な交通手段)

(単位：人)

新幹線	在来線	高速バス
23	47	1

・定期券代(月額)

(単位：人)

2 万円以下	2~4 万円	4~5 万円	5~6 万円	6~7 万円	7~8 万円	8 万円超
33	15	3	9	2	3	6

■大学等卒業後の定住状況 (返還開始時点)

(単位：人)

平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度	
返還開始者		返還開始者		返還開始者		返還開始者	
	うち本市居住 かつ就業者		うち本市居住 かつ就業者		うち本市居住 かつ就業者		うち本市居住 かつ就業者
8	7	8	5	10	9	11	7

提出課	文化振興課
-----	-------

歳出科目 (P136～P137)	2款1項14目	上越文化会館運営費
------------------	---------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
上越文化会館管理運営費	69,959	484,136	△414,177

主な財源		主な経費	
一般財源	69,959	報償費	39
		旅費	2
		需用費	995
		委託料	68,923

【目的】

指定管理者と連携しながら、気軽に文化・芸術に触れる機会や文化活動の発表の場を市民へ提供し、文化・芸術への関心を高めるとともに、主体的な文化・芸術活動を育むことで、文化の向上を図る。

【3年度目標】

鑑賞事業来場者の満足度 95.0%以上

※来場者へのアンケートにおいて、公演の内容について、「良い」「どちらとも言えない」「良くない」の評価項目のうち、「良い」と評価した人の割合（鑑賞事業17事業の平均値）

【実施内容】

- (1) 指定管理者への管理委託 68,208
 - ・ 指定管理委託料
 - 指定管理者：株式会社NKSコーポレーション
 - 指定期間：令和2年度～令和6年度（5年間）
- (2) 施設管理の業務委託 715
 - ・ 建築物定期点検委託料
- (3) 施設の修繕 995
 - ・ 緊急又は早期に対応が必要な修繕
- (4) 会議の開催 41
 - ・ 指定管理者選定委員会の開催（指定管理者の実施状況の確認及び評価）

(5) 芸術文化事業の実施

- ・各年代の市民に対応した多彩なジャンルの公演等を実施する。

区 分	事業内容 (予定)
鑑賞事業 (17 事業)	クラシック・ジャズ (2 事業) NICジャズバンドライブショー、はーとぴあ中郷マイタウンコンサート
	ポップス (2 事業) 清水ミチコTALK&LIVE、中澤卓也コンサート
	ミュージカル (1 事業) 劇団四季「The Bridge ～歌の架け橋～」
	演芸・落語 (4 事業) ごらく亭第三弾、なまり漫才爆笑ライブ、柳家喬太郎独演会、林家正蔵独演会
	子ども向け (2 事業) それいけ！アンパンマン ミュージカル、おしりたんていミュージカル
	スモールコンパクトパフォーマンス (4 事業) クラシックギター&ピアノ、トロンボーン&ピアノ、ヴォーカル&ピアノ、ウクレレ&ピアノ・ベース・ドラム
	公開番組 (1 事業) NHKのど自慢
	コンクール (1 事業) 新潟県音楽コンクール
普及事業 (7 事業)	アウトリーチ (7 事業) 和太鼓、ポルトガルギター&マンドリン、フラメンコ、クリスタルボウル、落語、リコーダー&リュート、打楽器アンサンブル
創造事業 (4 事業)	上越真夏の音楽会
	小川未明フェスティバル 2021 秋編
	第3回上越市民演劇祭 第3回上越マーチングバンドコンサート
育成事業 (4 事業)	佐渡太鼓体験交流館 出張！たたこう館 at 上越文化会館
	上越マーチングバンド育成事業
	上越シニア劇団活動事業
	上越文化会館 勝手に！エンジョイコンサート

※鑑賞事業：単独又はテレビ局等の共催相手と共同で招へいする事業

※普及事業：町内会又は小・中学校へ出張して行う事業

※創造事業：新たな文化・芸術活動を創り出す市民参加型の事業

※育成事業：文化・芸術のワークショップなど、市民の文化意識の向上を図る事業

【施設の概要】

- ・所在地 新光町一丁目9番10号
- ・構造等 鉄筋コンクリート造4階建 延床面積6,638㎡
- ・各室名称 大ホール(1,504人収容)、中ホール(170人収容)、大・中・小会議室、和室
- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 毎月第3月曜日、12/29～1/3

歳出科目 (P140～P141)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史資源活用推進事業	14,083	0	14,083

主な財源		主な経費	
国庫支出金	4,875	報酬	1,506
一般財源	9,208	職員手当等	143
		共済費	238
		報償費	77
		負担金補助及び交付金	12,050

市民による歴史資源の魅力をいかしたまちづくりを推進し、地域に対する誇りと愛着の涵養を図るとともに、歴史的建造物の保存と活用に向けた取組などを通じて、地域の活性化と文化の振興を図る。

○歴史資源を活用した街なか回遊の促進と賑わいの創出 274

【目的】

市民及び市民団体等と連携し、高田地区の歴史資源である雁木や町家の魅力を発信するとともに、観光客等の街なか回遊を促進する。

【3年度目標】

貴重な歴史資源への関心を高め、街なかの賑わい創出に寄与する。

【実施内容】

(1) 民間や市が所有する町家の公開

民間や市が所有する町家を公開する「越後高田町家三昧」を市民団体等と連携して実施するとともに、市ホームページ等で紹介し、街なかの回遊性の向上や賑わい創出を図る。

(2) 雁木や町家の魅力の発信

令和3年度に新たに供用開始する旧今井染物屋を会場に、高田地区の雁木や町家の歴史及び特徴を解説する講座を開催し、歴史・文化への関心と理解を深める機会を提供するとともに、地域の魅力を市内外へ発信する。

○歴史的旧家連携交流支援事業 9,756

【目的】

地域資源の魅力発信に向け、市民団体が主体的に連携して取り組む事業を支援し、更なる交流人口の拡大や地域の活性化につなげる。

【3年度目標】

市内に点在する歴史的建造物等への関心を高め、活用と回遊の促進を図る。

【実施内容】

歴史的旧家の活用等への支援

- ・歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。
- ・歴史的旧家を日常的に活用し、集客を図るために取り組む環境整備を支援する。

○雁木整備事業補助金の交付 2,250

【目的】

市民が共同で取り組む雁木整備を促進する。

【3年度目標】

市民への経済的支援を行うことにより、雁木整備を促進する。

【実施内容】

地域指定を受け、市民が取り組む雁木の新築・修繕、雁木下部分の段差解消工事に対し、補助金を交付する。

<地域指定及び補助金の交付状況（令和2年度は交付見込み）>

年度	内訳	地域指定		補助金交付	
		件数(件)	指定距離(m)	件数(件)	金額
平成16年度～令和元年度		25	10,543	130	54,479
令和2年度		—	—	7	2,250
合計		25	10,543	137	56,729

○その他 1,803

歴史資源活用推進事業を実施するための事務費等

・報酬、共済費、旅費ほか

※令和3年度から、2款1項7目の歴史資源活用推進事業の一部の経費を本事業に移行

歳出科目 (P 140～P 141)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
--------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化振興企画費	3,554	3,202	352

主な財源		主な経費	
一般財源	3,554	報酬	1,319
		職員手当等	143
		共済費	247
		旅費	86
		需用費	1,115
		使用料及び賃借料	525

当市の文化振興に資するため、市民が気軽に文化・芸術に親しめる環境づくりを進めるとともに、市民参加が可能な文化事業の充実を図る。

○市民の文化活動推進事業 3,471

【目的】

市民団体との連携や活動に対する支援を通じて、市民の自主的な文化活動の推進を図る。

【3年度目標】

市域全体の文化・芸術活動の活性化や次世代への伝統文化の継承の取組を通じて、市民の文化・芸術活動への関心を高め、自主的な活動につなげる。

【実施内容】

(1) 文化振興に関する情報の収集及び提供

国・県などの助成事業の情報提供を行い、市民の自主的な活動を支援する。

[新](2) (仮称) 上越まるごと文化祭

市内の文化・芸術イベントを一体的に情報発信するとともに、地域やジャンルを超えた交流の場を設け、文化・芸術活動によるまちの活性化と域内交流の促進を図る。

・リーフレットの作成

芸術の秋(9月～11月)に市内で開催される文化・芸術イベントの情報を集約したリーフレットを作成・配布するとともに、市ホームページ等を活用して市内外へ広く発信する。

・発表交流会の開催

市内の文化・芸術活動団体による発表・意見交換の場を設け、団体相互の交流・連携を図ることで、新たな活動、交流、担い手の創出に向けたきっかけづくりを行う。

時期：11月(予定)

会場：高田城址公園オーレンプラザ

参加者：発表会 10団体程度、交流会 40人程度

(3) 能・狂言鑑賞教室

市民団体が主催する「久比岐能」公演と連携した「能・狂言鑑賞教室」を開催し、中学生が日本の伝統文化に触れる機会を提供する。

【目的】

地域の歴史・文化資源の保存と継承を図る。

【3年度目標】

市民団体と連携し、地域の歴史・文化資源を広く発信する。

【実施内容】

・高田瞽女顕彰事業

市民団体と連携して瞽女唄演奏会などを開催し、地域固有の文化であった高田瞽女の歴史や文化に触れる機会を提供する。

歳出科目 (P140～P143)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史資源施設管理運営費	21,439	0	21,439

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	211	報酬	2,939
一般財源	21,228	役務費	634
		共済費	396
		需用費	4,023
		委託料	10,105
		使用料及び賃借料	2,783

○旧師団長官舎の管理運営 3,524

【目的】

市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、更なる施設の活用を通じて、地域の賑わい創出及び文化の振興を図る。

【3年度目標】

入館者数 21,000 人

【実施内容】

(1) 文化財の維持管理と地域文化の振興

明治期の貴重な洋風建築を適切に維持管理するとともに建物を公開し、地域文化の振興を図る。

[充](2) 民間事業者によるレストランとしての活用

趣のある空間をいかして、民間事業者によるレストランとして活用し、地域の賑わい創出を図る。

【施設の概要】

- ・所在地 大町二丁目3番30号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積428.67㎡
- ・文化財 平成6年1月31日 「旧師団長官舎」として市文化財に指定
- ・公開時間 午前10時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日、休日の翌日、12/29～1/3
- ・入館料 無料

○高田まちかど交流館の管理運営 6,845

【目的】

市文化財である昭和初期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図る。

【3年度目標】

入館者数 22,000 人

【実施内容】

- (1) 街なか回遊の拠点としての活用
 - ・建物の歴史や高田の歴史・文化を紹介するパネルを展示するほか、商店街の催しや観光に関する情報を提供する。
 - ・買い物客や観光客などの立ち寄り処として、憩いのスペースを提供する。
- (2) イベント、文化活動などの場の提供
 - 趣のある吹き抜け構造の1階ホールを貸し出し、商店街のイベントや音楽の練習、発表会など、文化団体等の活動の場としての活用を図る。
- (3) 「高田まちかどフェスティバル」の開催
 - 市民の文化活動の促進や街なかの賑わい創出を図るため、音楽活動を行う市民や団体とともに、音楽イベントを開催する。

【施設の概要】

- ・所在地 本町三丁目3番2号
- ・構造等 鉄筋コンクリート造3階建 延床面積1,834.35㎡
- ・文化財 平成31年3月26日 「旧第四銀行高田支店」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前9時～午後6時
(ホールを占有利用する場合は、午前9時～午後10時)
- ・休館日 毎月第2水曜日、12/29～1/3
- ・入館料 無料(ただし、ホールを占有利用する場合は、使用料が必要)

○ライオン像のある館の管理運営 2,334

【目的】

市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図る。

【3年度目標】

入館者数 5,000人

【実施内容】

- (1) 施設の活用と直江津の歴史・文化の紹介
 - ・市民や当市を訪れた人が気軽に立ち寄れる施設として、直江津の歴史や文化を紹介するパネルを展示するとともに、周辺の観光に関する情報を提供する。
 - ・日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 北前船寄港地・船主集落」の構成文化財である当施設において、北前船で栄えた直江津に関する講話を年2回開催し、まちの歴史や文化を知ってもらう機会を提供する。
- (2) イベント、文化活動などの場の提供
 - 演奏会や作品展等が開催できる本館ホールの利用を促進し、文化団体等の活動の場として活用する。

【施設の概要】

- ・所在地 中央三丁目7番31号
- ・構造等 木造平屋建一部2階建 延床面積187.77㎡
- ・文化財 平成31年3月26日 「旧直江津銀行」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前10時～午後5時
(ホールを占有利用する場合は、午前9時～午後10時)

- ・開館日 4月～11月…土・日曜日及び休日
※臨時開館（予定）
7/26～8/27の平日
12月～翌年3月の三・八朝市が開催される土・日曜日及び休日
平日の見学・利用は、事前連絡を受け対応
- ・入館料 無料

○旧今井染物屋等の管理運営 8,736

【目的】

市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理するとともに、地域文化の継承と発信の拠点施設として活用する。

【3年度目標】

入館者数 20,000人

【実施内容】

[充](1) 市文化財の維持管理

高田地区で最も古い類に属し、造り込み式雁木を持つ大規模な町家を適切に維持管理するとともに建物を公開し、地域文化の振興を図る。

[充](2) 地域文化の継承と発信及び施設の活用促進

- ・雪国高田の風土産業であるバテンレースを基軸とした常設工房を設置するとともに、地域おこし協力隊を配置し、地域文化の継承と発信の拠点として活用を図る。
- ・職人や手仕事作家による実演、体験教室の開催及び作品展示など、工房として施設の利活用の促進を図る。
- ・旧今井染物屋やバテンレースを始めとする地域の歴史や文化などの情報について、ソーシャルメディア等を活用し市内外に広く発信する。

(3) 街なかへの誘客と回遊の促進

町家交流館高田小町や高田世界館、警女ミュージアム高田などの近隣施設と連携して周知・PRを行い、街なかへの誘客と回遊の促進、地域の賑わい創出を図る。

【施設の概要】

- ・所在地 大町五丁目5番7号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積458.67㎡
- ・文化財 令和元年8月21日 「旧今井染物屋」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前10時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日、休日の翌日、12/29～1/3
- ・入館料 無料

※令和3年度から、2款1項7目の歴史資源活用推進事業の一部の経費、ライオン像のある館管理運営費及び2款1項21目の旧師団長官舎管理運営費、高田まちかど交流館管理運営費を本事業に移行

歳出科目 (P142～P143)	2款1項21目	文化振興費
------------------	---------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化施設管理運営費	44,562	0	44,562

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	4,652	報酬	3,466
財産収入	32	需用費	4,387
諸収入	155	委託料	22,826
一般財源	39,723	使用料及び賃借料	1,006
		負担金補助及び交付金	10,480

○町家交流館高田小町の管理運営 10,598

【目的】

郷土の歴史的建造物を活用し、市民が集い、交流する場を提供することにより、賑わいと活力のある地域社会の形成を図る。

【3年度目標】

入館者数 27,000人

【実施内容】

- (1) 街なか回遊の拠点としての活用
 - ・高田のまち歩きを行う市民や観光客の休憩スペースとして利用するほか、市内の観光地や文化に関する情報を提供する。
 - ・野外イベントの会場として活用できる高田小町広場や大型観光バスの利用も可能な駐車場の利便性をいかし、高田の街なか回遊の拠点施設として活用を図る。
- (2) 集会・イベント、文化活動などの場の提供

会議や集会、習い事など、交流や文化活動の場を提供する。
- (3) 高田の歴史・文化の紹介

ギャラリーを活用し、雁木や町家などの懐かしい街並みや暮らしの写真を展示する。

【施設の概要】

- ・所在地 本町六丁目3番4号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積508.33㎡
(広場はアスファルト舗装 敷地面積350.83㎡)
- ・開館時間 午前9時～午後10時(広場は全日)
(4月～11月の貸館がない日は、午前9時～午後7時)
(12月～翌年3月の貸館がない日は、午前9時～午後6時)
- ・休館日 毎月第4月曜日、12/29～1/3(広場は無休)
- ・入館料 無料(ただし、貸館は使用料が必要)

○坂口記念館の管理運営 7,927

【目的】

坂口記念館の適切な維持管理を行うとともに、文化勲章受章者で応用微生物学の世界的権威である坂口謹一郎博士を顕彰し、教育、学術及び文化の振興を図る。

【3年度目標】

入館者数 4,400人

【実施内容】

(1) 坂口謹一郎博士の顕彰

所蔵資料を活用し、展示や映像などで坂口謹一郎博士の業績や人物像を紹介する。
また、博士の生誕日(11月17日)を含めた3日間を入館無料デーとするほか、坂口謹一郎博士顕彰委員会と連携し、博士の人となりや業績を紹介する事業を実施する。

(2) 定期的な事業の開催

博士が収集した雪椿の開花時期にあわせた「坂口謹一郎博士と酒とつばきの祭典」や、2月から3月にかけて雛人形を展示する「ひなまつり」を開催する。また、地域の民間団体と連携し、施設を活用したイベント等を開催する。

(3) 集会、文化活動等の場の提供

市民等の各種会合や文化活動などの場として活用を図るほか、食事を伴う貸館時には発酵食品を使った郷土料理の提供を行う。

【施設の概要】

- ・所在地 頸城区鶉ノ木148番地
- ・構造等
 - 酒杜り館：木造2階建 延床面積 489㎡
 - 楽縫庵：木造2階建 延床面積 255㎡
 - 留春亭：木造平屋建 延床面積 20㎡
 - 雪椿園：敷地面積 約1,500㎡
- ・開館時間 午前10時～午後4時
(楽縫庵を利用する場合は、午前10時～午後9時)
- ・休館日 毎週月曜日、休日の翌日、12/28～1/4
上記のほか、冬期間については、土・日曜日、休日のみを開館日とする。
- ・入館料 一般：310円、中学生以下：無料
5館共通入館券
一般：1,000円、高校生：500円、小中学生：450円
※歴史博物館・小林古径記念美術館・高田城三重櫓・日本スキー発祥記念館・坂口記念館の5館共通入館券
楽縫庵を利用する場合は使用料が必要

○小川未明文学館の管理運営 5,598

【目的】

小川未明に関わる資料等の公開や各種講座等の開催を通じて、未明とその作品に対する市民の関心を高めるとともに、郷土が生んだ“日本児童文学の父”小川未明を市内外に発信する。

【3年度目標】

入館者数 25,000人

【実施内容】

(1) 特別展の開催

- ・展覧会名：(仮称) 超大型紙芝居「月夜とめがね」原画展
- ・会期：10月～11月

- ・内 容：紙芝居「月夜とめがね」の原画を展示し、未明童話に親しんでもらう。
- ・入 館 料：無料
- (2) 各種講座等の開催
文学館講座、童話創作講座等の各種講座や、朗読ボランティアによるおはなし会などを開催する。
- (3) 文学館資料の収集・調査及び活用
自筆資料、初版本、近代文学・児童文学に関する資料・図書等の収集及び調査を行うほか、文学館の所蔵資料を活用した展示を行う。
- (4) 文学館専門指導員の設置
文学館の運営や資料収集の助言及び調査・研究等について、専門的見地から指導を受けるため、引き続き指導員を設置する。
- (5) 市民ギャラリーの貸館
市民の文化活動の推進のため、市民ギャラリーの貸館を行う。

【施設の概要】

- ・所在地 本城町8番30号
- ・構造等 高田図書館内に併設（鉄骨造、延床面積460㎡）
- ・開館時間 4月～5月、10月～3月の平日：午前10時～午後7時
6月～9月の平日：午前10時～午後8時
土・日曜日、休日：午前10時～午後6時（以上、高田図書館に準ずる。）
- ・休館日 毎週月曜日、休日の翌日、12/29～1/3、毎月第3木曜日、資料整理期間（以上、高田図書館に準ずる。）
- ・入館料 無料（ただし、市民ギャラリーを利用する場合は使用料が必要）

○小川未明文学賞の開催 4,263

【目的】

小川未明文学賞の作品を公募し、小川未明の文学精神である「人間愛と正義感」を継承する優秀な創作児童文学作品を送り出すことにより、子どもたちの心に夢と希望を育むほか、市内外に向けて未明及び当市の情報を発信する。

【3年度目標】

小川未明文学賞応募数 500編

【実施内容】

小川未明文学賞委員会へ交付金を交付し、第30回小川未明文学賞の作品募集・審査及び贈呈式を実施する（令和3年度の贈呈式は、東京都で開催）。

○ミュゼ雪小町の管理運営 16,176

【目的】

芸術活動及び文化交流の場を提供することにより、市民による芸術文化の振興を図り、賑わいと活力ある地域社会の形成に資する。

【3年度目標】

入館者数 43,000人

【実施内容】

- ・芸術文化活動などの場の提供

美術館的仕様のギャラリーや、創作活動、集会機能を持つ多目的室の貸館を行い、市民の芸術文化活動とその成果発表及び文化交流の拠点の場を提供する。

【施設の概要】

- ・所在地 本町五丁目4番5号 あすとぴあ高田5階
- ・構造等 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造
専有床面積 983.20 m²
- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 毎月第3月曜日、12/29～1/3
- ・入館料 無料（ただし、ギャラリー・多目的室の貸館及び屋内共用スペースの占有利用の場合は使用料が必要）

※令和3年度から、2款1項7目の町家交流館高田小町管理運営費及び2款1項21目の坂口記念館管理運営費、小川未明文学館管理運営費、ミュゼ雪小町管理運営費を本事業に移行

提出課	上越市創造行政研究所
-----	------------

歳出科目 (P144～P145)	2款1項23目	政策研究所費
------------------	---------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
調査・研究費	6,040	7,305	△1,265

主な財源		主な経費	
一般財源	6,040	報酬	3,160
		共済費	308
		報償費	352
		旅費	997
		需用費	516
		役務費	297

地方自治体としての政策形成能力の向上に貢献するため、総合的・中長期的・広域的な視点から、市政における重要課題の解決や理想像の構築に寄与する調査研究等を推進し、地域の実態に即した実効性の高い研究成果の提供や研究ネットワークの構築を行う。

【目的】

調査研究等を通じて市政における重要課題の解決や理想像の構築に寄与し、地方自治体としての政策形成能力の向上を図る。

【3年度目標】

- ・これまでの調査研究において蓄積してきた人口等の統計データや地域資源情報など、政策形成に必要とされる基礎データについて、調査研究事業の基礎資料として継続的な維持・更新及び活用を行う。
- ・市内の総合的かつ中長期的な視点に基づく政策立案を支援するため、庁内関係課と連携した調査研究を行う。
- ・地域全体の政策形成能力向上のため、地域の有識者や研究機関との研究ネットワークを構築するとともに、研究成果を用いて地域へ直接的に働きかける研究交流を推進する。

【実施内容】

- (1) 調査研究 <主なテーマ(予定)>
 - ・環境・経済・社会の統合による持続可能な地域づくりに関する基礎調査
 - ・域学連携・広域連携による地域研究プラットフォームの構築
 - ・政策形成に必要な基礎的情報のデータベース化
- (2) 研究交流、情報発信
 - ・市民向けセミナーや信越県境地域づくり交流会等の開催
 - ・ニュースレターの発行等

提出課	交通政策課
-----	-------

歳出科目 (P150～P153)	2款1項29目	鉄道駅舎等管理費
------------------	---------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
鉄道駅舎等管理運営費	7,822	7,661	161

主な財源		主な経費	
財産収入	50	報酬	14
諸収入	293	報償費	256
一般財源	7,479	需用費	3,052
		役務費	75
		委託料	4,365
		使用料及び賃借料	59

【目的】

市が所有するほくほく線及び信越本線の駅待合所等関連施設の適切な維持管理等を通じ、鉄道利用者の安全確保及び利便性向上を図る。

【実施内容】

駅待合所等関連施設の清掃、周辺の草刈り及び修繕等の維持管理

路線名	区名	駅名	予算額	主な内容
ほくほく線	浦川原区	うらがわら駅	3,714	清掃、エレベーター保守、樹木管理等
		虫川大杉駅		清掃、浄化槽管理、芝管理、樹木管理等
	大島区	ほくほく大島駅	2,011	清掃、浄化槽管理、屋上除雪、自動ドア・エレベーター保守、草刈り等 エレベーター更新工事（債務負担行為を設定。限度額 36,387 千円。令和3年度は支出予定なし）
	頸城区	くびき駅	1,548	清掃、自動ドア保守、樹木管理等
大池いこいの森駅		清掃、浄化槽管理、樹木管理等		
信越本線	大潟区	犀潟駅	549	清掃、浄化槽管理等 *待合所はJR管理
		土底浜駅		清掃、浄化槽管理等 *待合所はJR管理

提出課	企画政策課
-----	-------

歳出科目 (P162～P163)	2款5項1目	統計調査総務費
------------------	--------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
統計調査総務費	411	1,801	△1,390

主な財源		主な経費	
一般財源	411	旅費	19
		需用費	6
		役務費	202
		使用料及び賃借料	184

【目的】

誰もがが必要な統計情報が得られる環境を整備する。

【3年度目標】

統計要覧の発行を始め、最新の各種統計情報を市民等の利用者に分かりやすく、かつ、利用しやすく提供する。

【実施内容】

- ・行政施策等の基礎資料として最新データを収集し、上越市統計要覧を発行する。
- ・国の基幹統計調査結果から抽出した当市に関するデータをホームページに速やかに掲載する。

歳出科目 (P162～P163)	2款5項2目	統計調査費
------------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
学校基本調査費ほか	12,125	79,120	△66,995

主な財源		主な経費	
県支出金	12,125	報酬	10,761
		職員手当等	136
		共済費	482
		旅費	238
		需用費	182
		役務費	319

○学校基本調査ほか 12,056

【目的】

経済センサスを始めとする各種統計調査を正確かつ円滑に実施する。

【3年度目標】

経済センサスを始めとした各種調査事務を適正な時期に適切な手順で正確に実施する。

【実施内容】

調査等名称	周期	調査基準日	予算額 (千円)
学校基本調査	毎年	5月1日	57
経済センサス調査区設定	毎年	6月1日	56
経済センサス (活動調査)	5年ごと	6月1日	11,943

・学校基本調査

市内の幼稚園、小・中学校等に関する園児・児童・生徒数や教員数等の調査を行う。

・経済センサス調査区設定

経済センサスの調査区域を、開発等による現況変化に基づき必要な修正・設定を行う。

・経済センサス (活動調査)

市内の事業所・企業等 (約7,000社) を対象とした、売上 (収入) 金額や経費などの経済活動の調査を行う。

○統計調査員確保対策事業 69

【目的】

各種統計調査を円滑に行うため登録統計調査員を確保するとともに、調査員の資質向上を図る。

【3年度目標】

- ・各種統計調査に必要な調査員数を確実に確保する。
- ・個人情報保護に対する意識の醸成や調査客体に対する接遇マナーの徹底など、調査員の資質向上を図る。

【実施内容】

- ・登録統計調査員の募集 (広報上越、ホームページ、チラシ)
- ・統計基礎研修